

メキシコ債券オープン(毎月分配型)

Daiwa SB Investments



追加型投信／海外／債券 ※課税上は株式投資信託として取扱われます。

投資信託説明書(交付目論見書)の
ご請求・お申込みは...

大和証券

Daiwa Securities

設定・運用は...

愛称 アミーゴ



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

商号等 大和証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号
加入協会 日本証券業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

商号等 大和住銀投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

(平成25年3月)



特色1

メキシコ・ペソ建ての債券を主要投資対象とします。

- 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

特色2

メキシコの国債・政府機関債および国際機関債を中心に投資します。

特色3

毎月の決算日に、原則として収益の分配を目指します。

- 決算日は毎月22日(休業日の場合は翌営業日)とします。
- 収益分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額な場合等には分配を行わないことがあります。
- 将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。



メキシコ債券オープンの魅力



メキシコ債券
オープンの魅力



魅力的な金利水準と 拡大するメキシコ国債市場

- 格付け対比で魅力的な金利水準
- 安定した財政状況と高い信用力



上昇が期待されるメキシコ・ペソ

- 対円でのメキシコ・ペソと米ドルの連動性
- 割安な水準にあるメキシコ・ペソ



BRICSに続く経済力

- 代表的な新興国の中でもトップクラスの経済力
- 経済成長をけん引する工業力
- 豊富な労働力と内需の拡大



魅力的な金利水準と 拡大するメキシコ国債市場

- 格付け対比で魅力的な金利水準
- 安定した財政状況と高い信用力



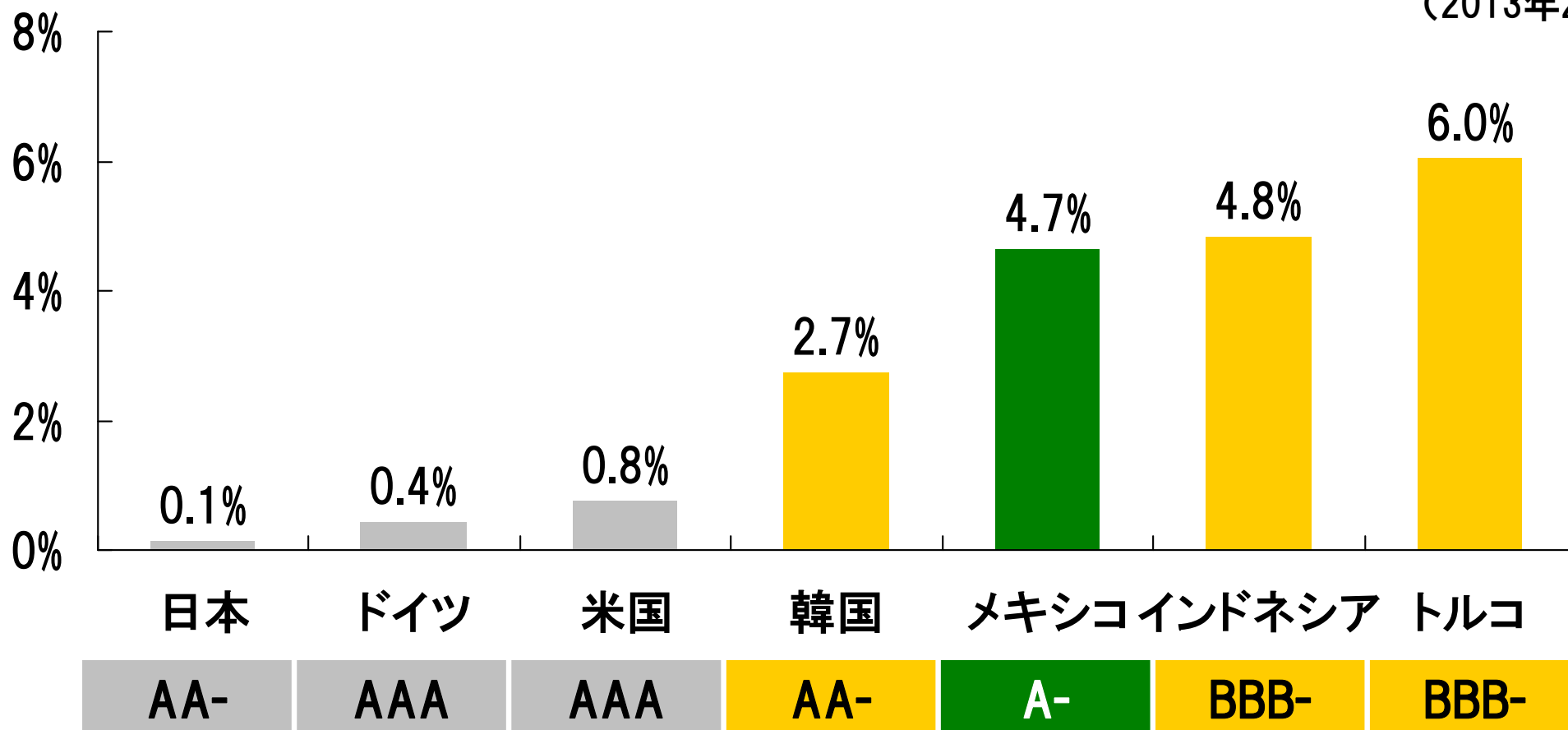
格付け対比で魅力的な金利水準



メキシコ債券
投資の魅力

主な先進国、およびNEXT11※のうちBBB格以上の国の金利水準（5年債利回り）

（2013年2月末現在）



※NEXT11とは人口や潜在的な経済力を背景に、BRICSに続く経済成長が期待できる新興国のグループの総称。

※格付けはスタンダード・アンド・プアーズ（S&P）、ムーディーズ（Moody's）の各自国通貨建長期債務格付けのうち、高い方の格付けをスタンダード・アンド・プアーズ（S&P）の表記方法で表示

※トルコのみ4年債利回りを表示

出所：Bloomberg



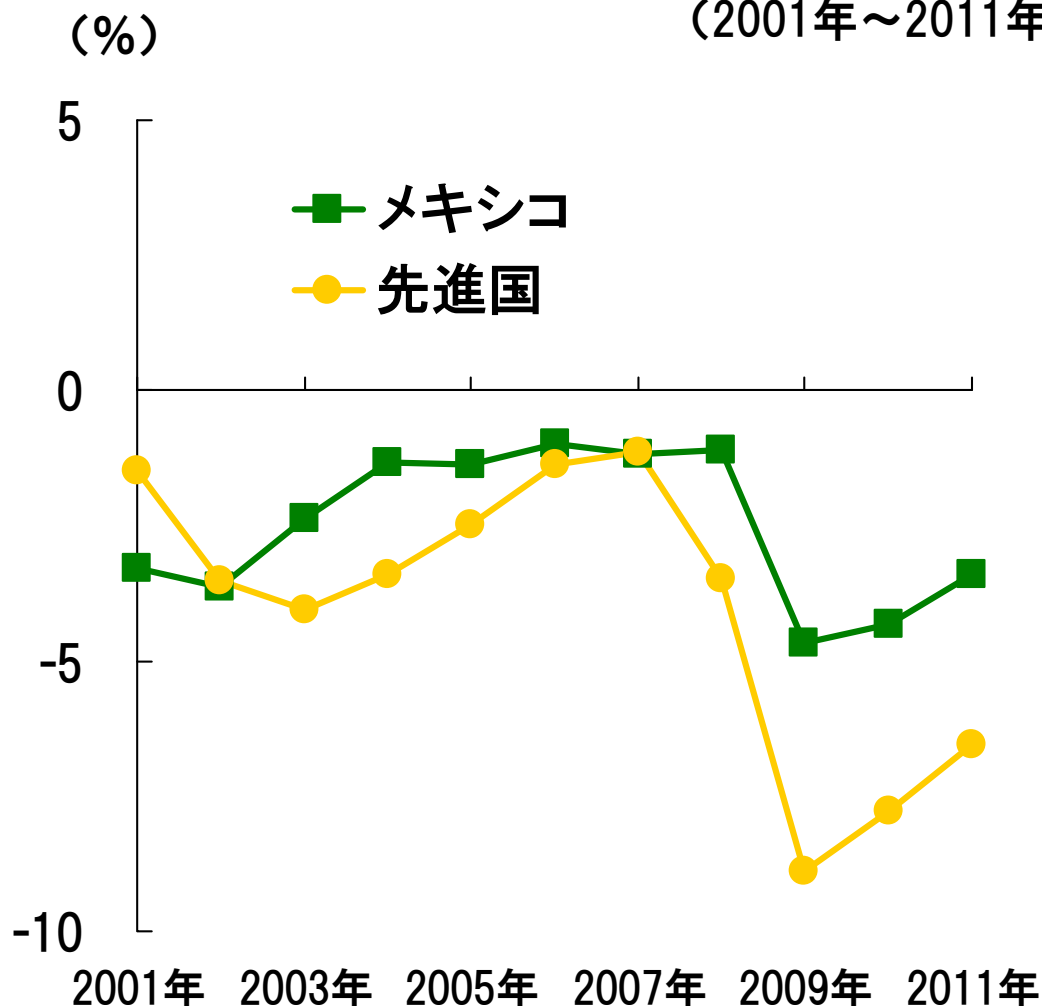
安定した財政状況と高い信用力



メキシコ債券
投資の魅力

メキシコの財政収支(GDP比)

(2001年～2011年)



■ メキシコ
● 先進国

主要新興国の国債格付けの比較

(2013年2月末現在)

AA-	中国	韓国	
A+			
A			
A-	メキシコ	ブラジル	南アフリカ
BBB+	ロシア		
BBB			
BBB-	インドネシア	インド	トルコ
BB+	フィリピン		
BB			
BB-	ベトナム	バングラデシュ	ナイジェリア
B+			
B			
B-	エジプト	パキスタン	

※先進国の区分はIMFによるもの

※格付けはスタンダード・アンド・プアーズ(S&P)、ムーディーズ(Moody's)の各自国通貨建長期債務格付けのうち、高い方の格付けをスタンダード・アンド・プアーズ(S&P)の表記方法で表示

出所: Bloomberg、IMF、World Economic Outlook Database, October 2012



上昇が期待されるメキシコ・ペソ

- 対円でのメキシコ・ペソと米ドルの連動性
- 割安な水準にあるメキシコ・ペソ



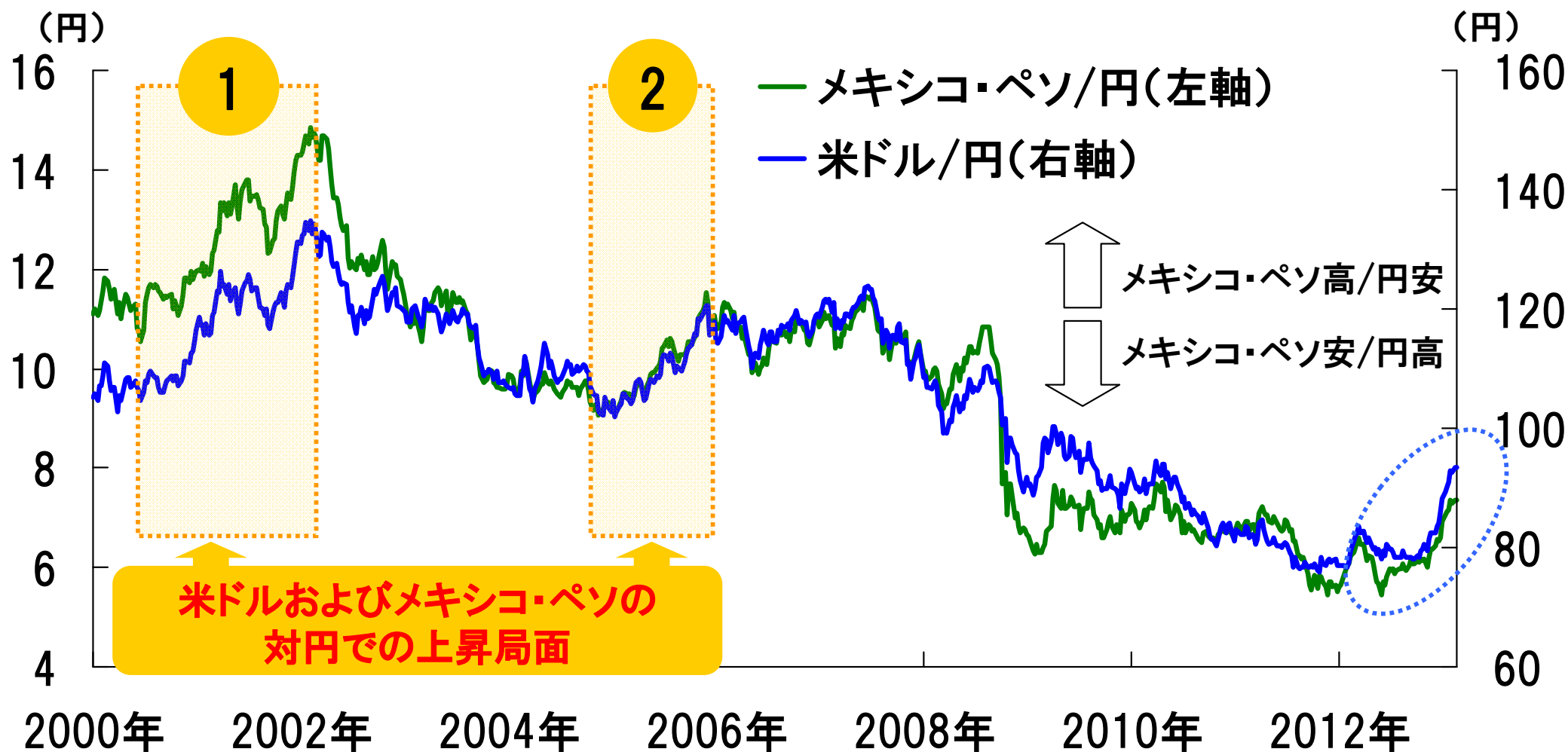
メキシコ・ペソの対円為替レートの上昇に期待



メキシコ・
ペソの魅力

メキシコ・ペソ、米ドル、円の為替レートの推移

(2000年1月～2013年2月:週次)





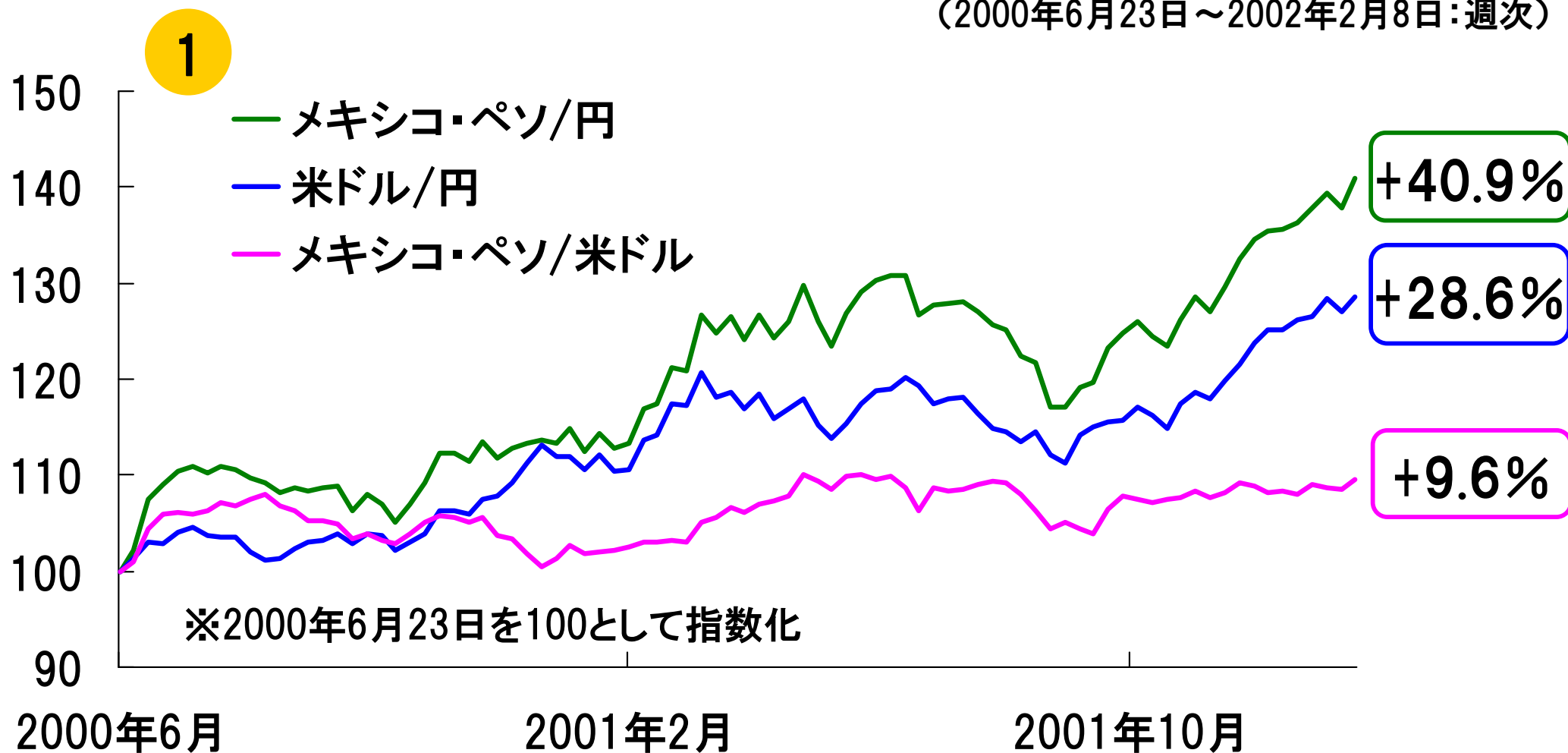
メキシコ・ペソの対円為替レートの上昇に期待



メキシコ・
ペソの魅力

米ドルおよびメキシコ・ペソの対円での上昇局面での比較

(2000年6月23日～2002年2月8日:週次)





メキシコ・ペソの対円為替レートの上昇に期待

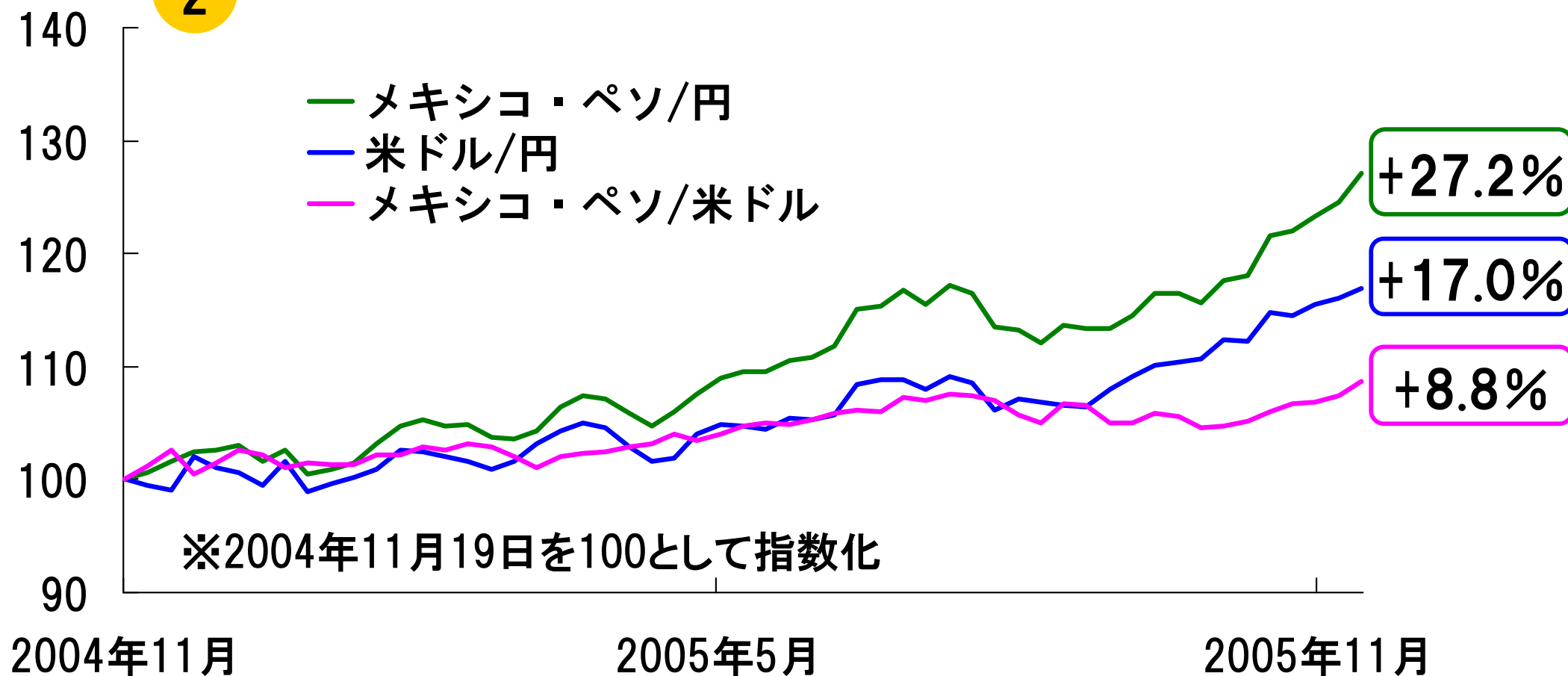


メキシコ・
ペソの魅力

米ドルおよびメキシコ・ペソの対円での上昇局面での比較

(2004年11月19日～2005年12月2日:週次)

2



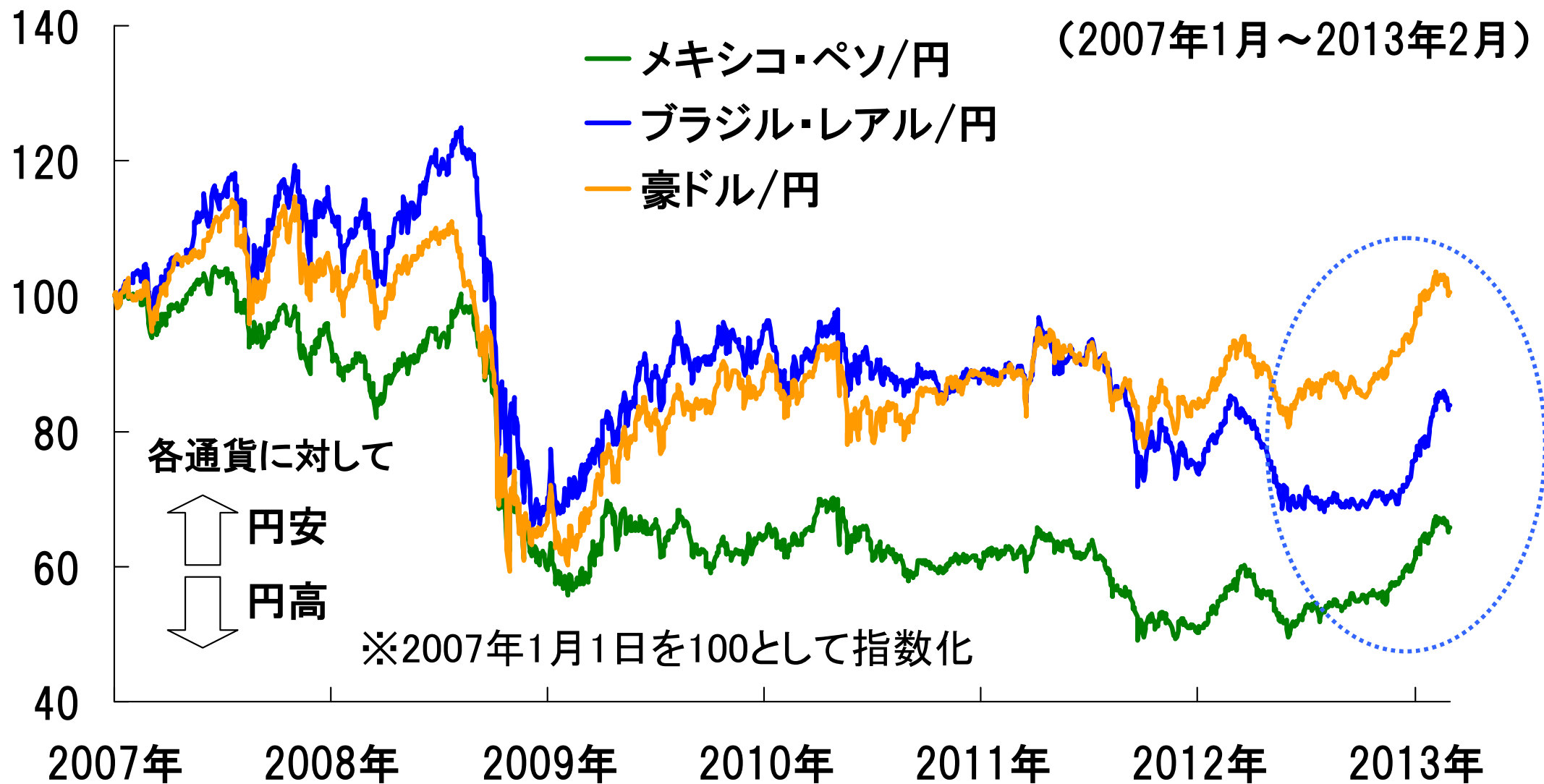


割安な水準にあるメキシコ・ペソ



メキシコ・
ペソの魅力

主な通貨の対円為替レート推移





BRICSに続く経済力

- 代表的な新興国の中でもトップクラスの経済力
- 経済成長をけん引する工業力
- 豊富な労働力と内需の拡大



BRICSに続く経済力



メキシコ
経済の魅力

NEXT11とは？



メキシコ



イラン



韓国



インドネシア



エジプト



トルコ



ナイジェリア



パキスタン



バングラデシュ



フィリピン



ベトナム

人口や潜在的な経済力を背景に、BRICSに続く経済成長が期待できる新興国のグループの総称です。



名目GDP総額

<2011年>

(億米ドル)

1	メキシコ	11,539
2	韓国	11,162
3	インドネシア	8,464
4	トルコ	7,743
5	イラン	4,824

※トルコ、イランはIMF推計

一人当たりGDP

<2011年>

(米ドル)

1	韓国	22,424
2	トルコ	10,363
3	メキシコ	10,146
4	イラン	6,420
5	インドネシア	3,512

※韓国を除きIMF推計

出所：IMF, World Economic Outlook Database, October 2012のデータをもとに
大和住銀投信投資顧問作成



直接投資受入額

<2011年>

(億米ドル)

1	メキシコ	196
2	インドネシア	189
3	トルコ	159
4	ナイジェリア	89
5	ベトナム	74

輸出金額

<2010年>

(億米ドル)

1	韓国	4,664
2	メキシコ	2,981
3	インドネシア	1,578
4	トルコ	1,140
5	イラン	1,009

出所:UNCTAD, World Investment Report 2011、世界の統計2012のデータをもとに
大和住銀投信投資顧問作成

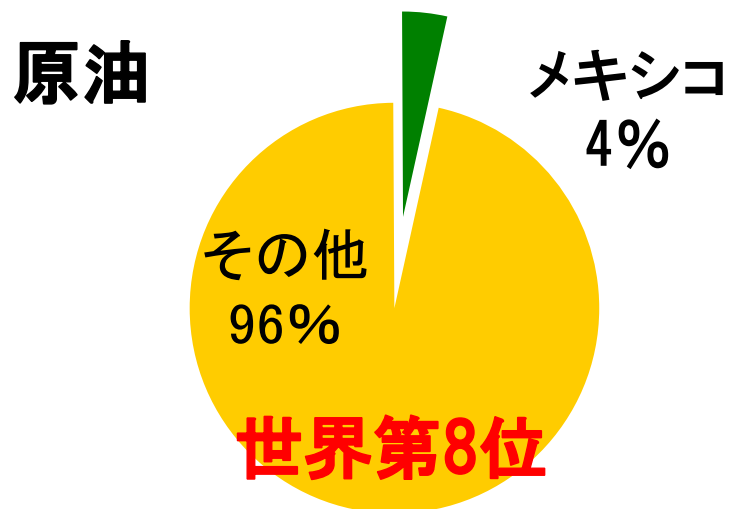
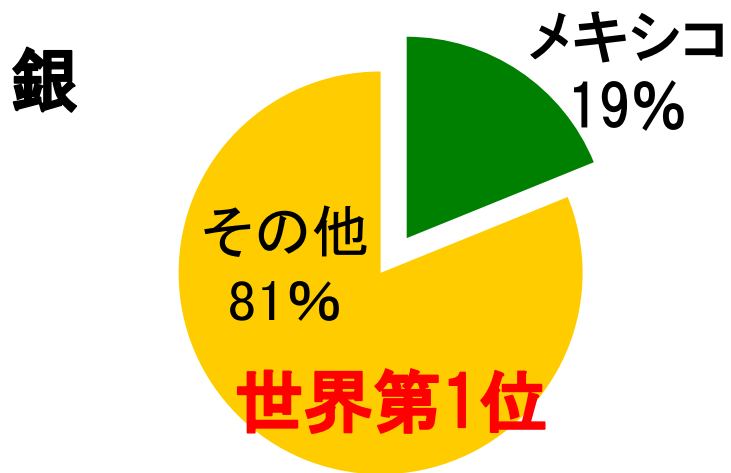


経済成長を支える豊富な資源



メキシコ
経済の魅力

メキシコの代表的な資源

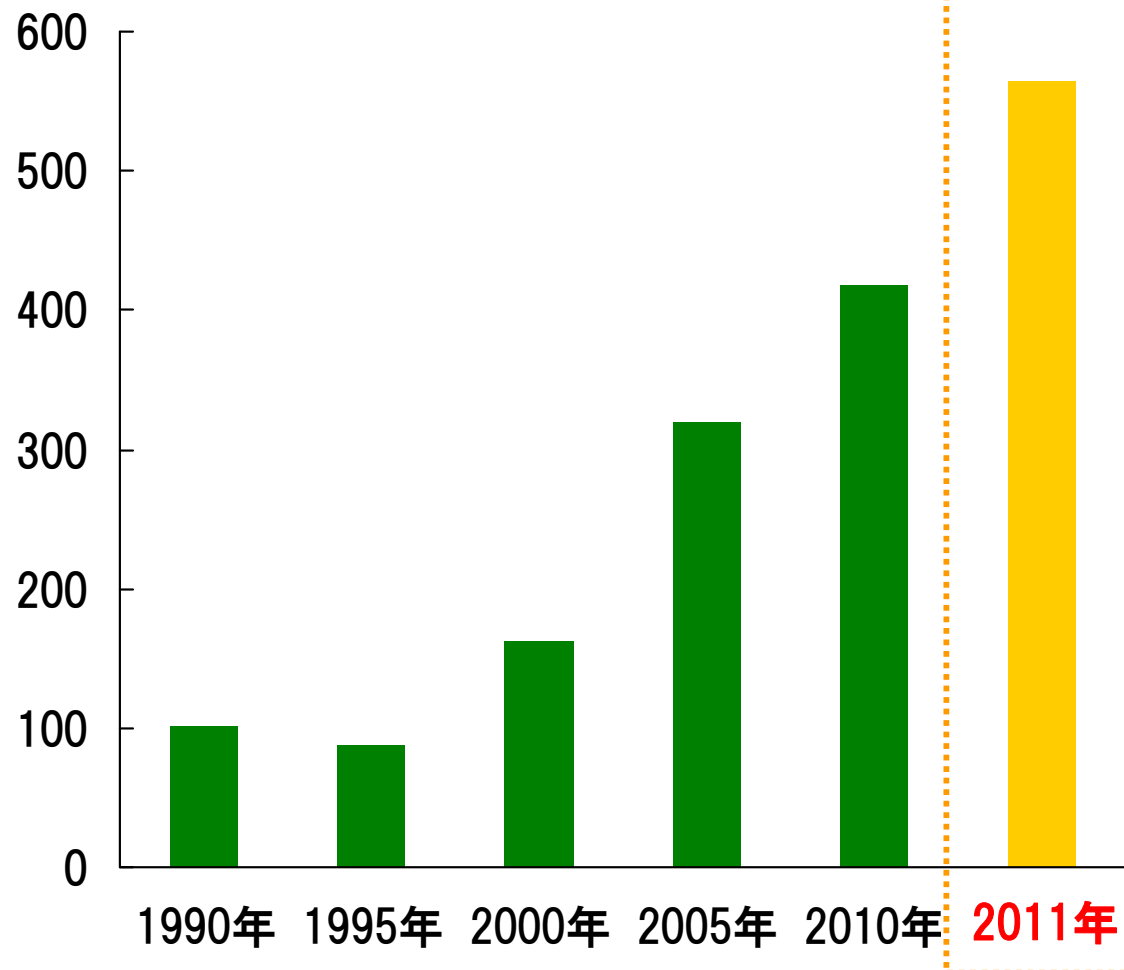


※2011年産出量

原油輸出額の推移

(1990年～2011年)

(億米ドル)



出所: USGS、BP、IMF、World Economic Outlook Database、
October 2012の資料をもとに大和住銀投信投資顧問作成

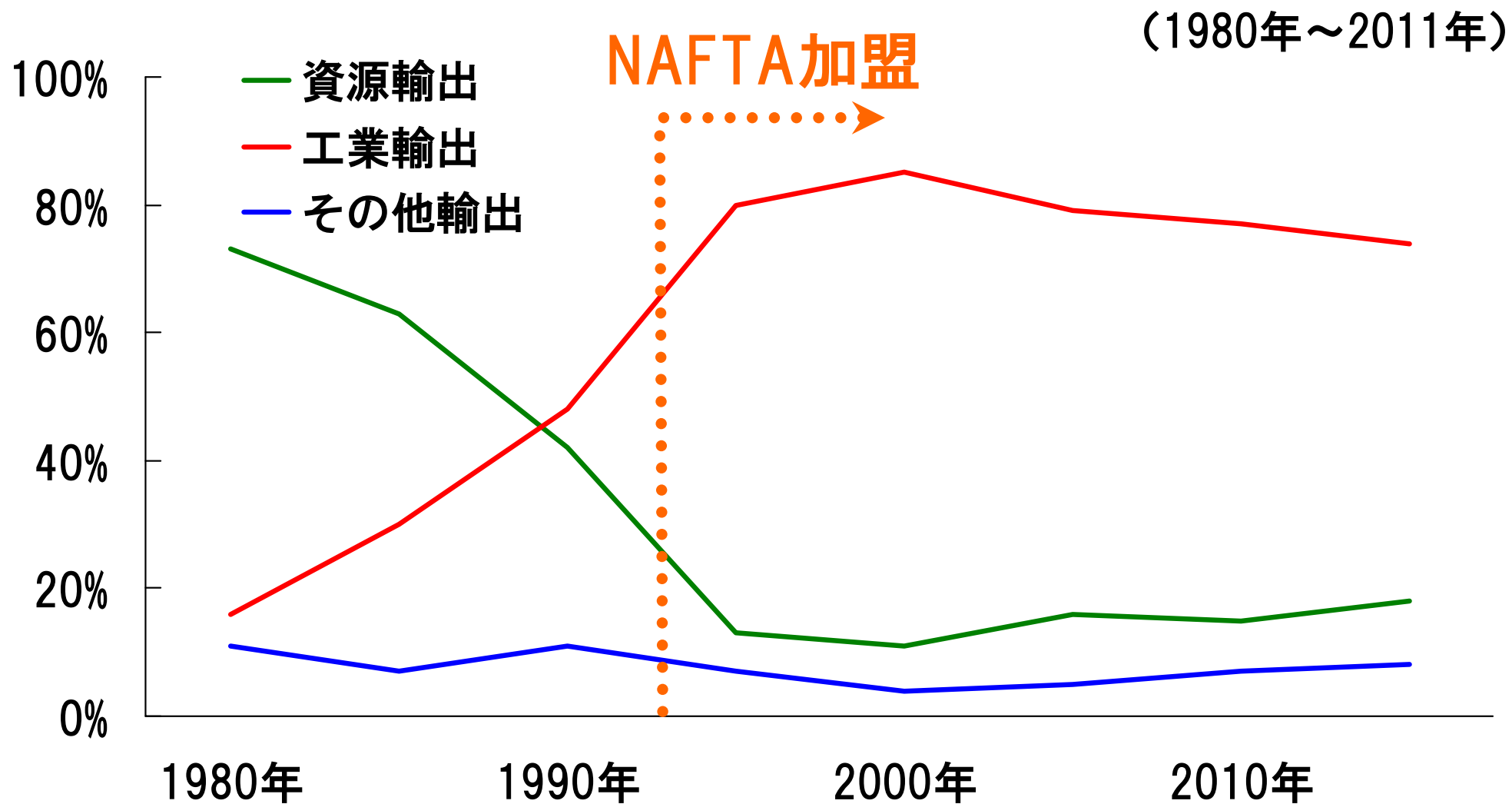


経済成長をけん引する工業力



メキシコ
経済の魅力

輸出総額に対する資源と工業の割合



出所: UN Comtradeのデータをもとに大和住銀投信投資顧問作成

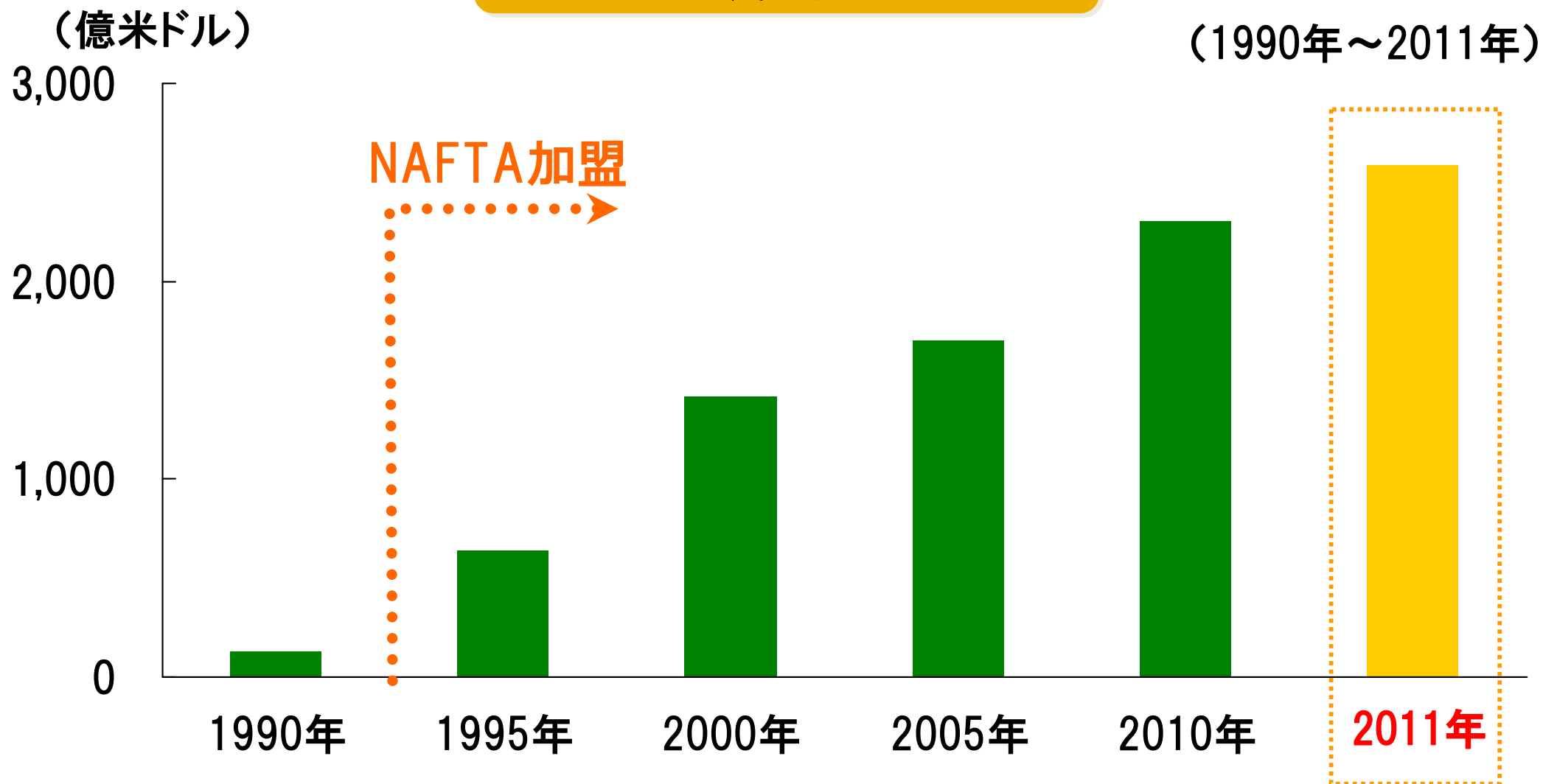


経済成長をけん引する工業力



メキシコ
経済の魅力

工業製品輸出額



出所: UN Comtradeのデータをもとに大和住銀投信投資顧問作成



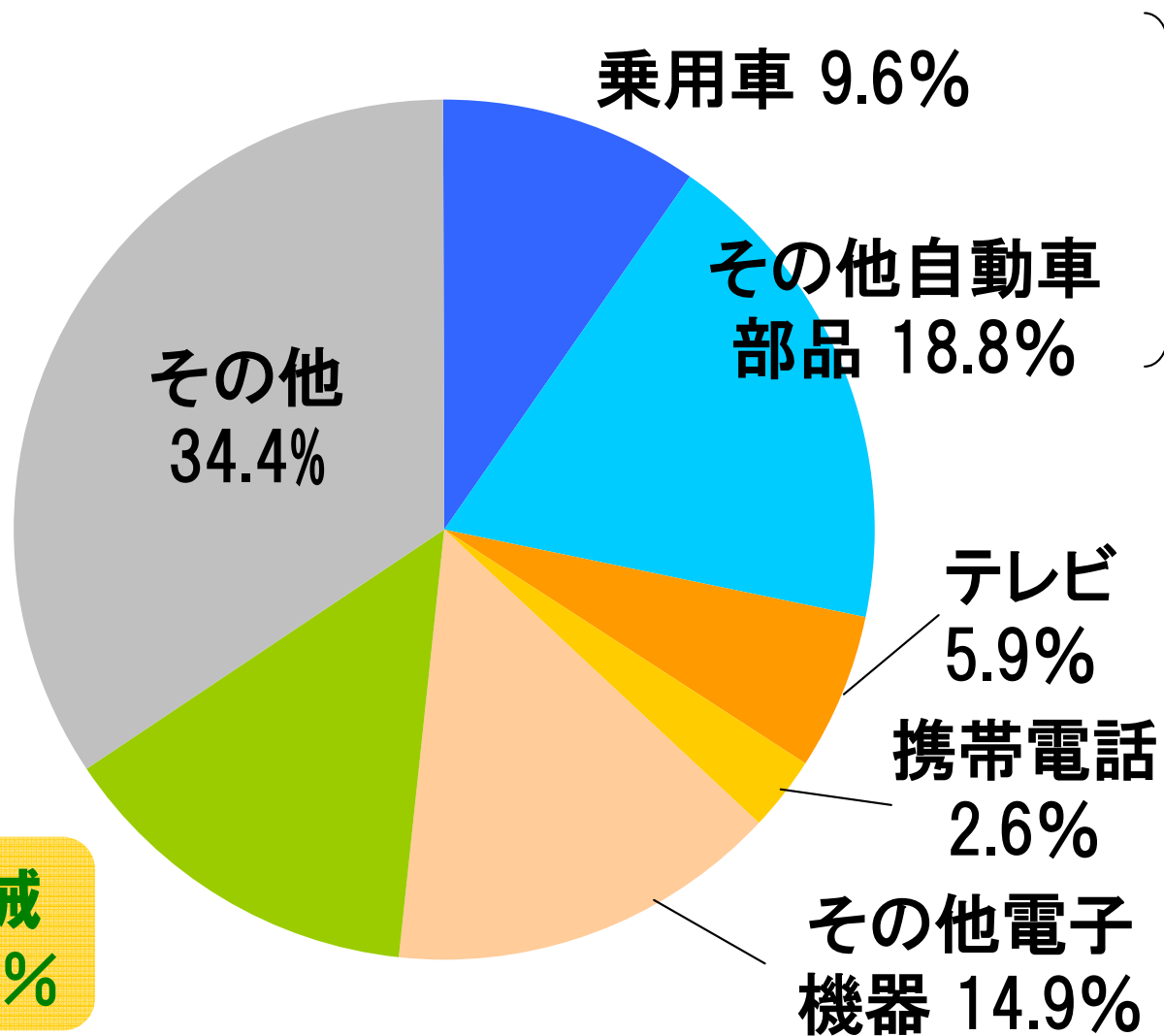
経済成長をけん引する工業力



メキシコ
経済の魅力

メキシコの製造業における輸出品目

(2011年)



産業用機械
合計: 13.8%

自動車・同部品
合計: 28.4%

電気・電子機器
合計: 23.4%

出所: JETROのデータをもとに大和住銀投信投資顧問作成



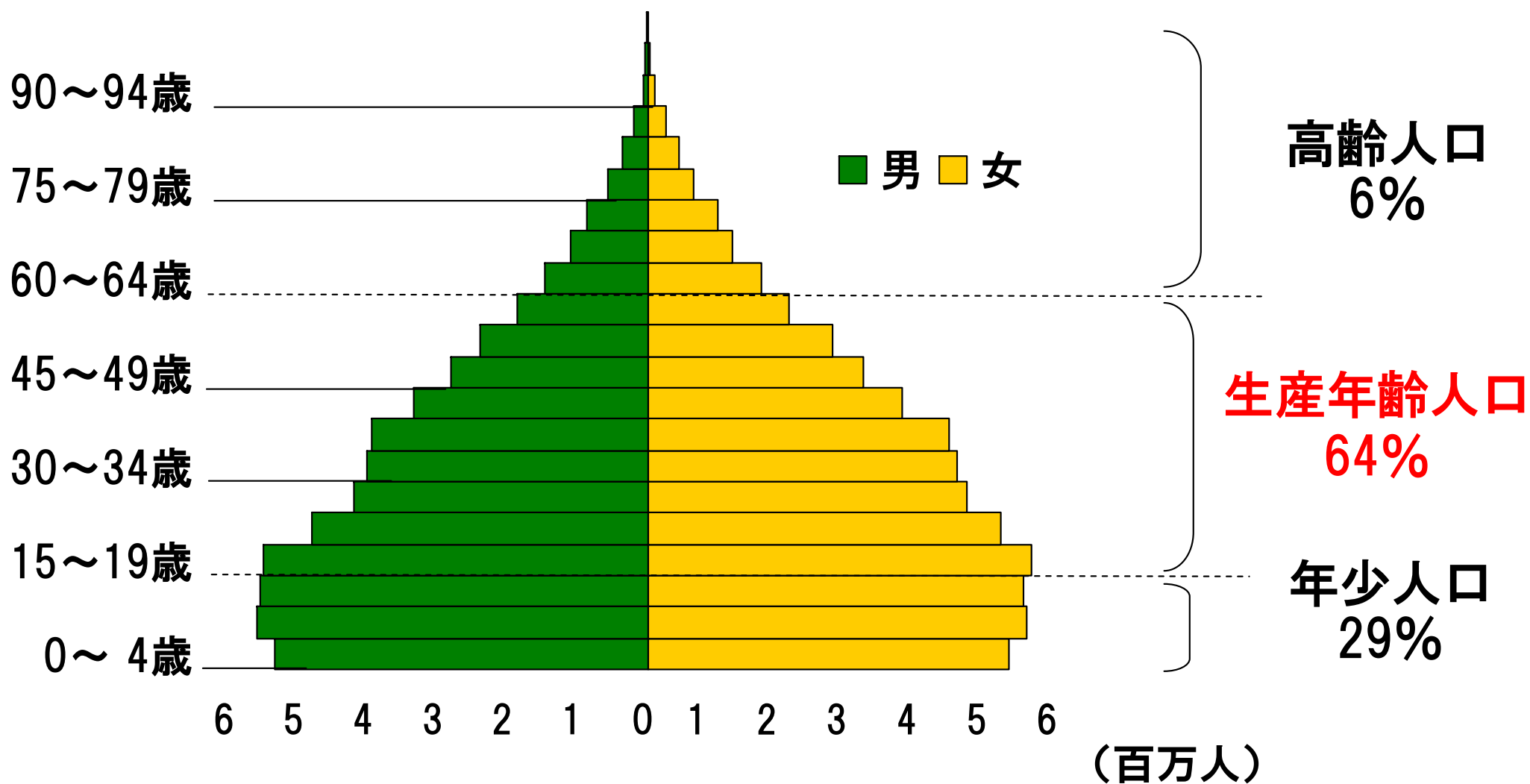
豊富な労働力と内需の拡大



メキシコ
経済の魅力

メキシコの人口ピラミッド

(2010年)



出所:総務省統計局



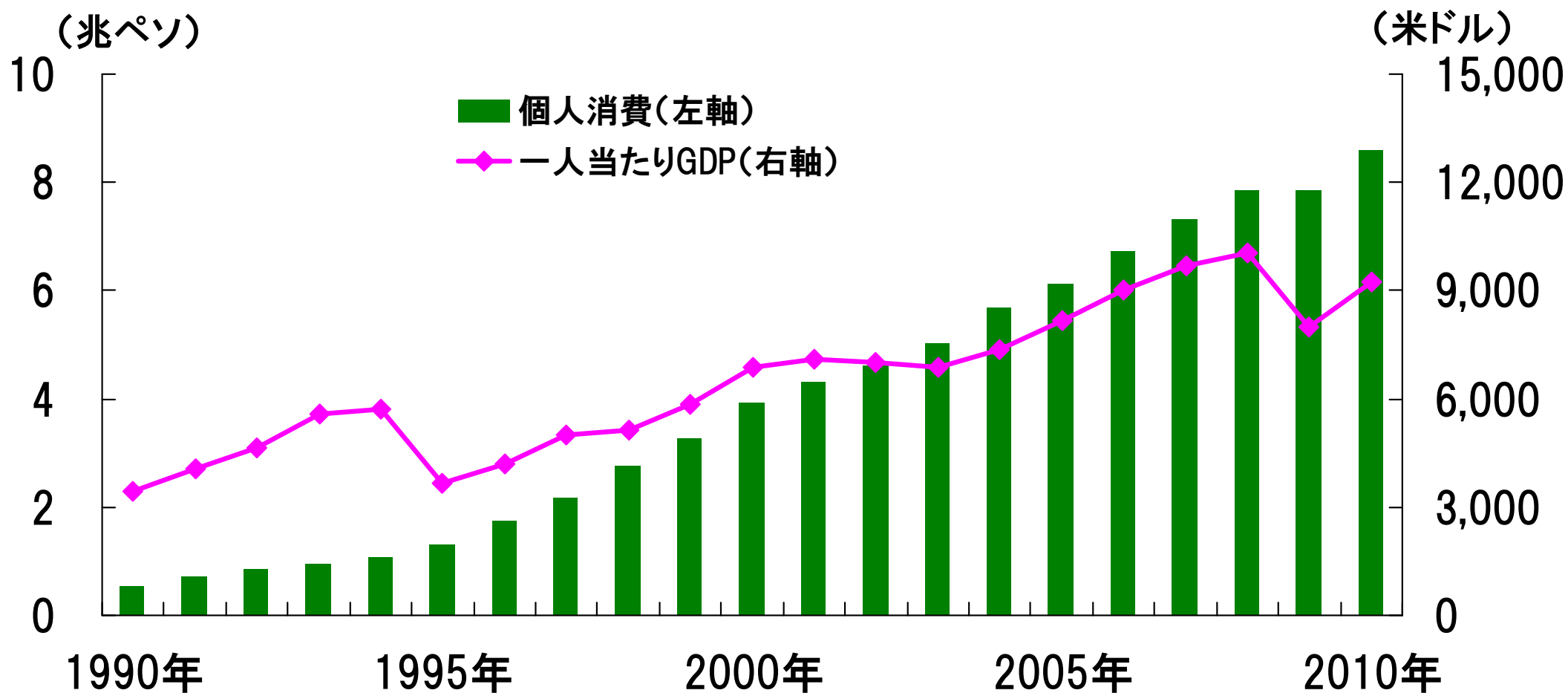
豊富な労働力と内需の拡大



メキシコ
経済の魅力

個人消費と一人当たりGDPの推移

(1990年～2010年)



出所: OECD、IMF, World Economic Outlook Database, October 2012



当ファンドの運用状況 (2013年2月末現在)



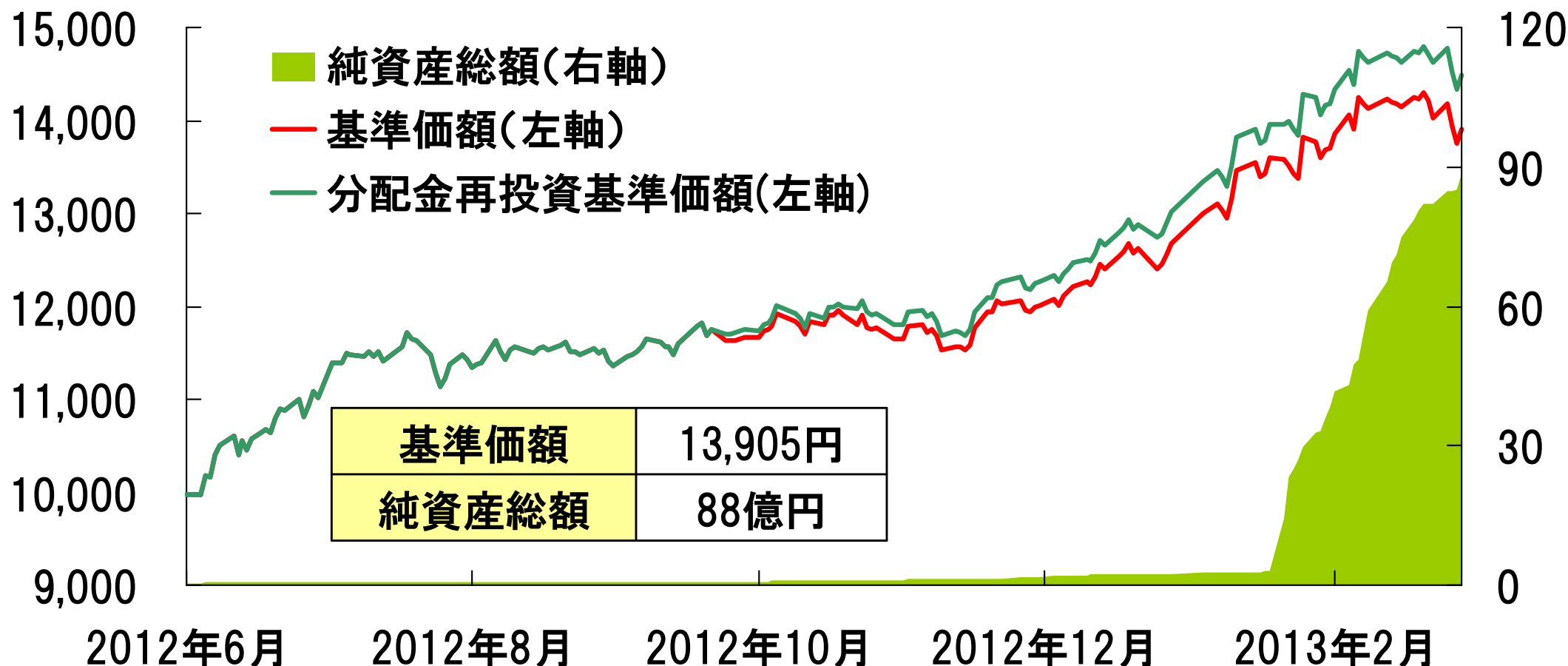
当ファンドの
運用状況

基準価額と純資産の推移

(2012年6月1日～2013年2月28日)

(億円)

(円)



※基準価額は信託報酬控除後のものです。

※「分配金再投資基準価額」とは、収益分配金(税引前)を決算日に再投資したものとみなして修正した価額です。

※上記は過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。



当ファンドの運用状況 (2013年2月末現在)



当ファンドの
運用状況

分配金

決算	分配金
第4期(2012/9)	80円
第5期(2012/10)	80円
第6期(2012/11)	80円
第7期(2012/12)	80円
第8期(2013/1)	100円
第9期(2013/2)	100円
設定来	520円

騰落率

期間	ファンド
1ヶ月	2.2%
3ヶ月	18.2%
6ヶ月	27.5%
1年	-
設定来	44.9%

ポートフォリオの特性

最終利回り	4.8%
デュレーション	5.4年

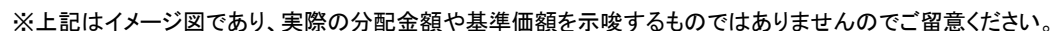
※収益分配金は税引前1万口あたりの金額です。分配対象額が少額な場合等には分配を行わないことがあります。
※騰落率は実際の投資者利回りとは異なります。



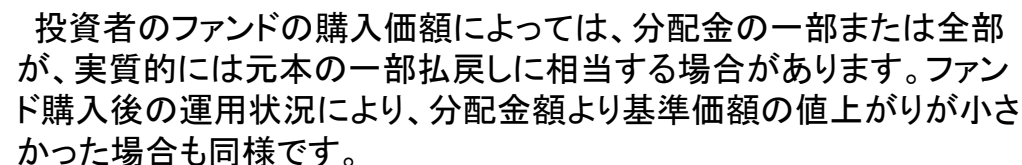
●分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

分配金が計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

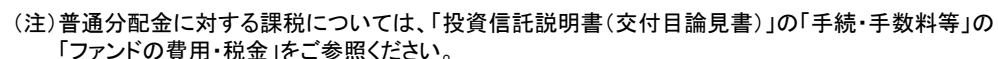
前期決算日から基準価額が下落した場合



投資信託で分配金が支払われるイメージ



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」等をご覧ください。



当ファンドの投資リスクについて①



当ファンドの
投資リスク

- 当ファンドは、マザーファンドを通じて、実質的に債券など値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。また、外貨建資産は、為替の変動による影響も受けます。したがって、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金と異なります。
- お申込みの際には、販売会社からお渡しします『投資信託説明書(交付目論見書)』の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

※詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」等をご覧ください。



当ファンドの投資リスクについて②



当ファンドの
投資リスク

《当ファンドの基準価額の主な変動要因》

基準価額を変動させる要因として主に以下のリスクがあります。ただし、以下の説明はすべてのリスクを表したものではありません。

金利変動に伴うリスク	投資対象の債券等は、経済情勢の変化等を受けた金利水準の変動に伴い価格が変動します。通常、金利が低下すると債券価格は上昇し、金利が上昇すると債券価格は下落します。債券価格が下落した場合、ファンドの基準価額も下落するおそれがあります。また、債券の種類や特定の銘柄に関わる格付け等の違い、利払い等の仕組みの違いなどにより、価格の変動度合いが大きくなる場合と小さくなる場合があります。
信用リスク	投資対象となる債券等の発行体において、万一、元利金の債務不履行や支払い遅延（デフォルト）が起きると、債券価格は大幅に下落します。この場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。また、格付機関により格下げされた場合は、債券価格が下落し、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。
流動性リスク	実質的な投資対象となる有価証券等の需給、市場に対する相場見通し、経済・金融情勢等の変化や、当該有価証券等が売買される市場の規模や厚み、市場参加者の差異等は、当該有価証券等の流動性に大きく影響します。当該有価証券等の流動性が低下した場合、売買が実行できなくなったり、不利な条件での売買を強いられることとなったり、デリバティブ等の決済の場合に反対売買が困難になったりする可能性があります。その結果ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。
為替リスク	当ファンドは、マザーファンドを通じて外貨建資産に投資するため、為替変動のリスクが生じます。また、当ファンドは原則として対円での為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を直接受けます。したがって、円高局面では、その資産価値が大きく減少する可能性があり、この場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。
カントリーリスク	投資対象となる国と地域によっては、政治・経済情勢が不安定になったり、証券取引・外国為替取引等に関する規制が変更されたりする場合があります。さらに、外国政府が資産の没収、国有化、差押えなどを行う可能性もあります。これらの場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。
新興国への投資リスク	新興国は、先進国と比べて経済状況が脆弱であるとされ、政治・経済および社会情勢が著しく変化する可能性があります。想定される変化としては、次のようなものがあります。 ●政治体制の変化 ●社会不安の高まり ●他国との外交関係の悪化 ●海外からの投資に対する規制 ●海外との資金移動の規制 さらに、新興国は、先進国と比べて法制度やインフラが未発達で、情報開示の制度や習慣等が異なる場合があります。この結果、投資者の権利が迅速かつ公正に実現されず、投資資金の回収が困難になる場合や投資判断に際して正確な情報を十分に確保できない可能性があります。これらの場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。

※詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」等をご覧ください。

投資者が直接的に負担する費用

※大和証券でお申込みの場合の購入時手数料、購入単位です

購入時手数料	購入金額に以下の手数料率(税込)を乗じて得た額とします。 <table><tr><th>購入金額</th><th>手数料率(税込)</th></tr><tr><td>1億円未満</td><td>3.150%</td></tr><tr><td>1億円以上5億円未満</td><td>1.575%</td></tr><tr><td>5億円以上10億円未満</td><td>1.050%</td></tr><tr><td>10億円以上</td><td>0.525%</td></tr></table> 購入金額:(購入申込受付日の翌営業日の基準価額／1万口)×購入口数 ※購入時手数料には消費税等相当額がかかります。	購入金額	手数料率(税込)	1億円未満	3.150%	1億円以上5億円未満	1.575%	5億円以上10億円未満	1.050%	10億円以上	0.525%	(ご参考) ●口数指定で購入する場合 例えば、基準価額10,000円のときに100万口ご購入いただく場合は、次のように計算します。 購入金額＝(10,000円/1万口)×100万口＝100万円 購入時手数料＝購入金額(100万円)×3.15%(税込)＝31,500円 となり、購入金額に購入時手数料を加えた合計額103万1500円をお支払いいただくこととなります。 ●金額指定で購入する場合 購入金額に購入時手数料を加えた合計額が指定金額(お支払いいただく金額)となるよう購入口数を計算します。 例えば、100万円の金額指定で購入する場合、指定金額の100万円の中から購入時手数料(税込)をいただきますので、100万円全額が当該投資信託の購入金額とはなりません。
購入金額	手数料率(税込)											
1億円未満	3.150%											
1億円以上5億円未満	1.575%											
5億円以上10億円未満	1.050%											
10億円以上	0.525%											
信託財産留保額	ありません。											

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	毎日、信託財産の純資産総額に年率1.302%(税込)を乗じて得た額とします。運用管理費用(信託報酬)は、毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。
その他費用・手数料	信託財産の財務諸表の監査に要する費用は、毎日、信託財産の純資産総額に年率0.0105%(税込)以内の率を乗じて得た額とし、各特定期末または信託終了時に信託財産から支払われます。その他、有価証券売買時の売買委託手数料、それらに対する消費税等相当額、組入資産の保管費用等は、取引または請求のつど、信託財産から支払われます。これらの費用および当ファンドが投資対象とするマザーファンドにおける信託財産で間接的にご負担いただく費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※当該手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」等をご覧ください。



お申込みメモ

※大和証券でお申込みの場合の購入時手数料、購入単位です。



お申込みメモと
ファンドの費用

信託期間	平成24年6月1日～平成34年5月23日(約10年)	
購入単位	1000円以上1円単位(注)または1000口以上1口単位 費税等相当額を含めて左記の単位となります。	(注)購入時手数料および購入時手数料にかかる消
購入・換金申込 受付不可日	メキシコの銀行またはロンドンの銀行の休業日と同日の場合はお申込みできません。	
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額	
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額。換金代金のお支払いは、原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からとします。	
決算および分配	毎月22日(休業日の場合は翌営業日)の決算日に収益分配方針に基づき分配を目指します。 ※分配対象額が少額な場合には、委託会社の判断で分配を行わないことがあります。なお、「分配金再投資コース」と「分配金支払いコース」があります。 ◎分配金再投資コースをご利用の場合：収益分配金は、税金を差引いた後、無手数料で自動的に再投資されます。 ◎分配金支払いコースをご利用の場合：収益分配金は、税金を差引いた後、原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いします。	
委託会社	大和住銀投信投資顧問株式会社	
販売会社	大和証券株式会社 他	
受託会社	三井住友信託銀行株式会社	

※詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」等をご覧ください。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問では、インターネットによりファンドのご案内、運用実績等の情報提供を行なっております。

<http://www.daiwasbi.co.jp>